

Watch this movie and think about children's feelings

令和3年10月21日(木)

19:00~20:30

ZOOM 研修

映画:「不登校のススメ」

鑑賞と話し合い



映画「不登校のススメ」

不登校経験のある3人が自主制作した映画。フィクションですが、3人の経験してきたことや身近で聞いたことをもとに脚本されました。突然学校に行けなくなった主人公、自分はこれからどうしていけばいいのかを模索しているなかで戸惑う両親、理解のない先生や友人との関係などが描かれています。

《地域福祉相談委員会より》

小・中学校における不登校児童生徒数は181,272人(令和2年12月4日第128回初中分科会資料より)と7年連続で増加しているという調査結果が文科省より出ています。地域福祉相談委員会では「ひきこもりや不登校」について考える研修を企画するにあたり、リアルな教材から考える研修内容にしました。

この映画は、経験から脚本された作品です。子どもの意思決定、それにまつわる大人の道徳観や法律、わたしたちソーシャルワーカーはそれらに直面したとき、何を拠り所としていくのかを学ぶ機会になればと思います。これから各市町で進んでいくであろう重層的支援体制整備事業では、属性や世代にとらわれない相談支援が求められます。未来の宝物である子どもたちが安心して暮らせる社会、地域となるよう、わたしたち大人(ソーシャルワーカー)は子どもの気持ちを知るところからはじめましょう。

研修の時間もわざわざ曜日や時間ではなく、仕事が終わった後にそのまま聴講できるような流れにしてみました。

《受講対象者》

三重県社会福祉会会員限定

《申し込み》

メールまたはファックスで
お申し込みください(裏面参照)

TRY

今回、試験的にUDトークを利用して、字幕をいれて意見交換を行う予定です。